

1. 件名：OECD/NEA CSNI FAIRプロジェクトへの対応方針に関する面談

2. 日時：令和5年8月21日（月）13：30～15：00

3. 場所：原子力規制庁 16階E会議室

4. 出席者

原子力規制庁

技術基盤グループ

シビアアクシデント研究部門 濱口主任技術研究調査官、

横塚副主任技術研究調査官、久保副主任技術研究調査官

一般財団法人電力中央研究所

原子力リスク研究センター 首席研究員、他1名

5. 要旨

(1) 原子力規制庁及び一般財団法人電力中央研究所（以下「電力中央研究所」という。）は、経済協力開発機構原子力機関原子力施設安全委員会（以下「OECD/NEA CSNI」という。）の火災試験プロジェクト（以下「FAIRプロジェクト」という。）の活動に参加し、内部火災を対象にした確率論的リスク評価（以下「内部火災PRA」という。）に必要な情報を収集している。今後必要となる内部火災PRAのために必要な情報について、それぞれ整理することとした。

(2) また、OECD/NEA CSNI FAIRプロジェクトの活動の一環として、火災試験のトピック毎にタスクグループを構成する予定となっている。原子力規制庁及び電力中央研究所が参加するタスクグループを決めるため、それぞれ情報を整理することとした。

6. 配布資料

なし